

2021年度 大学院総合国際学研究科博士前期課程
<国際日本専攻 国際日本コース>

募集区分	試験科目区分	科目名	ページ	詳細
秋季募集	専門科目	論述問題	1～3	日本語学、日本語教育学、日本語文学・文化、日本社会研究の各領域に関する出題から、試験時に選択して解答する。
冬季募集	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、筆答試験実施無し			

2021 年度東京外国語大学大学院総合国際学研究科博士前期課程秋季募集
入学試験実施に係る特別措置について

国立大学法人 東京外国語大学
学務部入試課 入学試験係

COVID-19 の影響による上陸拒否対象国が依然として多い現状に鑑み、2021 年度本学大学院総合国際学研究科博士前期課程秋季募集の筆答試験・口述試験において、以下の特別措置を行います。

筆答試験に係る特別措置

- ・インターネットを使用したビデオ通話システムで実施します。
- ・試験時間を以下のとおり変更いたします。（〔 〕内は変更前）
 - 【世界言語社会専攻】
 - ＜言語文化コース＞
 - 専門科目・・・60 分[120 分]
 - 言語科目・・・30 分[60 分]（社会人選抜出願者は免除）
 - ＜国際社会コース＞
 - 専門科目・・・60 分[120 分]
 - （社会人選抜出願者は、第 1 問のみ 30 分[60 分]で実施する。）
 - 【国際日本専攻】
 - ＜国際日本コース＞
 - 専門科目・・・60 分[120 分]

試験開始時刻・**実施方法**は、出願期間終了後にメール等で通知します。出願予定者は、9 月 26 日（土）には当試験以外の予定を入れないよう、お願い申し上げます。

口述試験に係る特別措置

- ・インターネットを使用したビデオ通話システムで実施します。
- なお、使用システムは Zoom を予定しています。

共通の特別措置および注意事項

- ・今回の特別措置により、本学にお越しいただく必要はありません。ご自宅等の個室で受験していただきます。試験中は受験者以外がその部屋に入らないよう、環境を整えてください。
- ・PDF ファイルが確認できる PC・Web カメラ・マイクをご用意のうえ Zoom をインストールし、Web カメラ・マイクを使用できるように設定してください。
- ・コースごとに、9 月 14 日（月）～18 日（金）のいずれか 1 日を使用し、Zoom の試行接続を行います。出願期間終了後にメールでお知らせしますので、迷惑メールフォルダも含め、メールチェックは怠らないようお願いいたします。（「@tufs.ac.jp」からのメールはすべて受取る設定にしてください。設定方法は本学ではなく、ご使用のメールサービス会社にお問い合わせください。）

{本件問い合わせ先}

Tel : 042-330-5179

(入試課入学試験係)

問い合わせフォームは[こちら](#)

※公平性を保つため、公表内容以上のことはお答えできません。



2021 年度博士前期課程冬季募集入試における特別措置について

Special Measures for Entrance Examination of Master's Program
(Winter Entrance Examination, 2021)

国立大学法人 東京外国語大学
学務部入試課 入学試験係
Tokyo University of Foreign Studies
Admissions Division

2021 年度東京外国語大学大学院博士前期課程冬季募集において、COVID-19 の影響を考慮し、以下のとおり実施方法を変更します。

Considering the impact of COVID-19, the following changes to the examination will be made.

【口述試験/Oral Examination】

インターネットを利用したビデオ通話システム「Zoom」を使用して実施します。

※試験の中で、語学力を見ることがあります。

It will be conducted using an Internet-based video calling system (Zoom).

* We might check your language skills in the examination.

【筆答試験/Written Examination】

<世界言語社会専攻（言語文化コース、国際社会コース）>

筆答試験は実施せず、代わりに書類による選考を行います。なお、書類選考による 2 段階選抜(注)は行いません。

(注)2 段階選抜とは、第 1 次選抜を実施し、その合格者のみに対して第 2 次選抜を実施する試験のことを言います。

<Global Studies(Language and Culture Studies Course and Area and International Studies Course)>

It will be changed to the Document Screening. There will not be a two-stage selection process*.

*The meaning of “two-stage selection” is that only successful applicants who pass the first selection can take the second selection.

なお、例年筆答試験を課さない国際日本専攻国際日本コースにおいては、例年通りの方法で実施します。

Japan Studies Course, which does not require a written examination in previous years, will be conducted as in previous years.

{本件問い合わせ先/inquiry}
Tel : 042-330-5179
(入試課入学試験係/ Admissions Division)
問い合わせフォームは[こちら](#)
[Inquiry Form](#)



2021 年度
秋 季 募 集

入 学 試 験 問 題 用 紙

大学院総合国際学研究科博士前期課程

国際日本専攻

国際日本コース

専門科目

受験番号

採点欄

1 / 3

[注意]

1. 問題用紙は、この紙を含めて3枚、解答用紙は、2枚あります。
2. 解答には、解答用紙を用い、指示にしたがって解答してください。

【問題】

次のA 1 からD 2 の8 題の中から、2 題を選び、論述しなさい。解答は、1 題につき1 枚の解答用紙を用い、解答する問題番号を明記して解答すること。解答は、日本語で書くこと。ただし、*印のある問題は、英語で解答してもよい。

なお、問題番号のA は日本語学、B は日本語教育学、C は日本文学・文化、D は日本社会研究の各領域からの出題であることを示す。問題の選択については、各自の入学後の専門を考慮し、領域をまたがってもよい。

(150 点×2 問=300 点)

A 1 *

日本語の受身文には、プロトタイプの直接的な直接対象の受身(例: ネコがネズミを殺した。→ネズミがネコに殺された。)以外にもさまざまなタイプが存在する。できるだけ多くのタイプを例文とともに列挙し、他の言語1 つ(非日本語母語話者の場合は母語でも可)と対照して論じなさい。その際、日本語・英語以外の言語の場合は、その言語を知らない人でも理解できるような注釈を加えなさい。

注釈例: Une souris a été
不定冠詞(女性形) ネズミ 完了の助動詞の3 人称単数現在形 受身の助動詞の過去分詞

tuée par un chat.
動詞 tuer (殺す)の過去分詞(女性形) ~によって 不定冠詞(男性形) ネコ

「(1 匹の) ネズミが (1 匹の) ネコに殺された。」

2021 年度
秋 季 募 集

入 学 試 験 問 題 用 紙

大学院総合国際学研究科博士前期課程

国際日本専攻

国際日本コース

専門科目

受験番号

採点欄

2 / 3

A 2

下記の語句を文法的な機能に注目して 4 つのグループに分類しなさい。そして、分類の際に何に注目したかを述べなさい。

山だ	できたてだ	静かだ	突然だ	明白だ	学校だ
無名だ	有名だ	べとべとだ	ちょっとだ	愛だ	砂まみれだ

B 1

学習者が、誤解を招きかねない発音の誤用をした場合、教師が正しい発音を示し、それを後について繰り返させるだけでは適切な指導とは言えない。あなたはどのような指導が適切だと考えるか。日本語と学習者の母語との音韻体系の異同に具体的に触れたうえで、適切な指導方法について述べなさい。

B 2 *

「辞書」は、言語学習において利用されるリソースの 1 つである。近年の ICT（情報通信技術）の発達や、学習者の自律性を尊重した言語教育観を視野に入れると、言語学習に資するためのリソースとしての「辞書」には、その掲載情報と内容、辞書としての形態やアクセシビリティ（利用のしやすさ）等において、どのようなことが求められるか、あなたの考えを述べなさい。今後の発展可能性を視野に入れ、旧来の「辞書」の概念を変えるリソースとして、「辞書」を再定義してもかまわない。

C 1

古典文学の内容には、現代の生活倫理から見れば、問題のある面が多々存在する。それをどのように捉えるべきか。二つ以上の具体的な例を取り上げて、研究するという立場から述べなさい。

2021 年度
秋 季 募 集

入 学 試 験 問 題 用 紙

大学院総合国際学研究科博士前期課程

国際日本専攻

国際日本コース

専門科目

受験番号

採点欄

3 / 3

C 2 *

日本近代文学において、作品に表出される作者の「私」（自己）と「世界」（外界、現実）との間にはどのような関係が存在するか。二人以上の作家を取り上げて論じなさい。

D 1 *

幕末維新期において、17 世紀前半に設立された江戸幕府の「鎖国体制」が終焉を迎えた。その体制のあり方及び解体過程について論じなさい。

During the mid-nineteenth century, the Tokugawa Shogunate's "closed-country system" was abolished. Please describe the system's structure and the process whereby it was dismantled.

D 2 *

世界の男女格差を指標化した世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ・リポート 2020」によれば、日本は153か国中121位である。このランキングは、政治への参加と経済活動への参加、教育の達成度と健康・生存率の4つの分野で14項目にわたって数値化し順位付けしたものである。日本における男女格差の歴史的背景について、具体的な事例をあげながら、あなたの意見を述べなさい。

According to the Global Economic Forum's 2020 Gender Gap Report, which measured disparities between men and women in 153 countries, Japan ranked 121st. National rankings were calculated using 14 indexes from the four categories of political participation, economic participation, educational achievement, and health and survival rates. Citing concrete examples, please analyze the historical context of gender inequality in Japan.